

分かち合い、共に未来を創造する子どもたちをめざして…

縦割り創造活動号 No. 1



縦割り学級のプロジェクト！ 本格始動！

夢や憧れを出し合って…

運動会という1つの大きな行事が終わって、各学級では、活発に話し合いが行われています。「どんなクラスにしたいか」「どんな活動に挑戦したいか」という夢や憧れを出し合って、1年間の活動となるプロジェクトのテーマを決めています。多様な価値観の中で行われる話し合いは、意見がまとまるのは大変な反面、まとまると大きな喜びと、動き出す力をもたらします。今回は、各学級のプロジェクトでどのようなことをしようとしているのかを紹介致します。



緑1組

クラス全員が活躍できるプロジェクトとして「全校生に発信できるものを作りたい！」という意見が多く出ました。多数決で決めるのではなく、やりたいことを全部できるものは何かを話し合い、「アニメーション作り」なら全てが叶いそうだと、みんなやる気いっぱいです！



緑2組

目指せ！みんなでマリエもんのみつ道具100個！夢が詰まった子どもらしい発想力と持ち前の技術力、そして34人の協力でみつ道具作りにも挑戦するプロジェクト。自分たちの夢や憧れに立ちぶる壁を「ひと・もの・こと」との多様な関わりを通して乗り越え、様々な価値を創造していきます！



緑3組

「今までやったことのない、新しいプロジェクト活動に挑戦する！」との思いでテーマを決めました。テーマは「オリンピックのスポーツに挑戦！」オリンピックについて知らなければ、意味がないということで、2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に向け様々なことを調べていく予定です。



緑4組

話し合いの結果、「みどよん工房」に決定しました。これから1年間、自分たちが考えた便利グッズをつくり続けていきます。また、他の学級や友達からの注文も募集したいと思います。1～6年生で協力して、アイデアいっぱいのグッズを生み出していきます。



緑5組

「みんなで、パーティーしたい」「そのためにお金を稼ぎたい」という思いを基に話し合いが進んでいます。「子どもでもできるの」「いいことなの？悪いことなの？」と、話題の中心は稼ぎ方にあります。学年関係なく率直に思ったことを伝え合っている姿が見られます。



緑6組

「みんなを楽しませたい！」という思いを基に、手品や大道芸などをしようと計画をして活動を進めています。まずは、できそうなものを考えて出し合い、体験を行っています。どうやれば観客が喜んで楽しんでもらえるか、試行錯誤を重ねて研究していきます。



白1組

どんなプロジェクトなら達成感を得られるか、みんなが個性を發揮できるかを基に話し合いました。その結果、「見立ての世界で香川県をPR」なら達成感とみんなの個性が發揮できそうということになりました。早速、イメージを膨らませている子もいました。



白2組

今年の白2組の合言葉は「今までできなかったことに挑戦する」です。話し合いの結果「がちゃがちゃ」でみんなを楽しませることに挑戦します。どんなカプセルにすると、みんなに楽しんでもらえるか。大人も子どもも本気で考え続けます。第1弾は学校のみんなが楽しめるがちゃがちゃに挑戦します。



白3組

「みんなでできる」「1年間の最後に大成功だったといえる」を柱に、どんなプロジェクトにするのか考え続けています。どの学年の子どもたちも自分の意見を堂々と言ったり、他の子の意見をじっくり聞こうとしたりしています。みんなが納得できるプロジェクトを決めて、本格発進します。



白4組

組名決定！\、ハッピーホワイトフォー / ~白4(白紙)から始まるゆるスポーツ~ 1～6年生34人全員が活躍できて、何より楽しめるプロジェクトを！という共通の思いから、「ゆるスポーツ」に決定。今はスタート地点(白紙)。まずはチャレンジ！とことん体験しよう計画です。



白5組

「せみの森がリラックスできる場所になったらいいな」という願いのもと、「せみの森カフェ」を創るプロジェクトがスタートしました！1年生から6年生まで多様な意見を出し合い、カフェのイメージを膨らませているところです。子どもたちの発想でせみの森がどう変わっていくか、ご期待ください！



白6組

どんなプロジェクトにするか、いろんな意見が出る中で、「1年間みんなで楽しくできるって…」「ゴールはなに？」と、1年生からもつぶやきが出ました。約1週間かけてとことん話し合い、「創立130周年に向けて、何かつくりたい！」今度は何を、とことん話し合っていきます！



赤1組

みんなにいろいろなことを発信していく！という思いのもと、テレビ局プロジェクトのスタート。番組構成や、内容の厳選、役割分担等を試行錯誤し、見る人が楽しい、おもしろいと思うように工夫をしています。附属の果てまでイッテQという番組名も決まりました。こうご期待！



赤2組

赤2組のクラス名は「個性豊かな赤2畑」です。赤2組に集まった個性あふれる1～6年生が「トリック動画」というプロジェクトのもと、工夫をこらし、1つの作品を作り出します。スマホ社会の現代において、動画の発信力は注目されています。赤2組が作る作品にご注目ください。



赤3組

子どもたちの自由な発想、アイデア、行動力は大人の想像をはるかに超えます。赤3組は多様な「ドッキリ」を計画し、実現していきます。誰にしかけるか、どのようにしかけるか、しかけて大丈夫なのか…ドッキリごとに、「ドッキリ大成功!!へのカギ」を見い出し、自分の生き方に生かしていきます。



赤4組

今年の合い言葉は「笑い声」「一人一人が主演」「ゆかい」「笑顔」「楽しむ」「新しい」。この6つの合い言葉を満たすのが、「笑い声」を引き出す、生み出すプロジェクト。誰かを笑わせることに苦手意識をもつ友達も、新しい捉え方で自分なりに「笑い声」を引き出す工夫をしています。



赤5組

6年生の見事な司会ぶりど役割分担のおかげで、赤5メンバーは自分の思いを表現できています。「〇〇がしたい!!」というさまざまな活動の中から、「学校に貢献！懸賞生活」に決めました。懸賞や応募の情報に注意深くなり始めた今日この頃。当選の夢をもち続け、楽しく活動に取り組んでいきます。



赤6組

1年生でも大人に勝てる唯一の武器、それは「子どもらしい発想」。発想それ自体を商品とする会社を設立し、実在する会社、事業者、個人経営者とのWin-Winの関係を目指していきます。社会というリアルな壁に直面し、問題を解決していく経験を繰り返すことで「社会参画力」を養います。